

文部科学省 情報ひろば 『サイエンスカフェ』

主催：日本学術会議、文部科学省

参加無料です

毎月第4金曜日の夜にサイエンスカフェを定期開催しています。
平成22年度・第8回を、次のとおり開催いたしますので、テーマに少しでもご興味がありましたら、お気軽にご参加ください。

日 時 平成22年11月26日（金） 19：00～20：30
場 所 文部科学省情報ひろばラウンジ（旧庁舎1階）
主 催 日本学術会議、文部科学省
講 師 向山 孝一（KOA 株式会社代表取締役社長）
ファシリテーター 毛利 衛（日本学術会議会員、日本科学未来館館長）
テーマ 「自然の智慧に学ぶ新しい企業経営の哲学と実践」
定 員 30名
参加費 無 料

人類が持続的に社会を営むためには自然、人間および社会をより良く理解することが必要です。日本学術会議は自然科学、人文科学、社会科学の学術を通して人類社会に貢献しようとしています。しかし、実社会は国、宗教、人種、経済、政治が複雑に絡み合い、将来に向けて安定した社会をつくることは容易ではありません。



そのような現実の中で人間と自然との関わりについて、持続的にあるべき姿を指向しながら着実に業績を上げている企業が長野県伊那谷にあります。昭和の経済恐慌で疲弊した伊那谷の農村に活力を与え、お百姓がお百姓として暮らしながら生計の成り立つ地域をつくろう、という会社が創業されました。その創業経営哲学を引き継ぎ「今の時代の声」にどう応えるか試行しながら、天竜川水系で循環型社会のモデルを創造しようとしているのが KOA 株式会社の向山孝一社長です。

自然と人間との関わり方を企業で実践し成功する方法は科学的にどこまで理解できるのでしょうか、また普遍的にこれからの社会にどう生かせるのか、今回のサイエンスカフェでは向山氏を囲み、皆さんと考えたいと思います。